

形 式：皮膚がん

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	基底細胞癌	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Treatment of basal cell carcinoma by curettage and electrodesiccation	
	論文の日本語タイトル	基底細胞癌に対する搔爬・電気凝固治療	
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	BCCCQ14-9	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (IV)	
	Pubmed ID		
	医中誌 ID	14007244	
	雑誌名	Can Med Assoc J	
	雑誌 ID		
	巻	86	
	号		
	ページ	855-62	
	ISSN ナンバー	0008-4409	
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	1962	
著者情報		氏名	所属機関
	筆頭著者	Williamson GS	Ottawa Civic Hospital Clinic of the Ontario Cancer Treatment and Research Foundation
	その他著者 1	Jackson R	
	その他著者 2		
	その他著者 3		
	その他著者 4		

一次研究の 8 項目	目的	基底細胞癌に対する搔爬・電気凝固治療	
	研究デザイン	後ろ向きコホート研究および症例対照研究	
	セッティング	Ottawa Civic Hospital	
	対象者	1955~1959 年の新規 BCC 患者 390 例（C&E287 例、メス切除 63 例、X 線 24 例、その他の放射線 16 例）	
	対象者情報（国籍）	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（性別）	1.男性 2.女性 3.男女区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（年齢）	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず （ 14 ）	
	介入（要因曝露）	C&E 治療	
	エンドポイント（アウトカム）	エンドポイント	区分
	1	局所制御率	1.主要 2.副次 3.その他（ 1 ）
	2	施行医による再発率の差	1.主要 2.副次 3.その他（ 2 ）
	3		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	4		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	5		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	主な結果	C&E 治療を行った場合の全体の再発率は 7.66%であった。これをこの段階で他の治療と比較することは難しい。 施行する医師による再発率の差異が示された（Dr.A は再発率 2.6% に対して、Dr. B,C,D の平均再発率が 10.8%と高値であった）。	
	結論	287 例の BCC 患者を C&E で治療し、97.4%の治癒率であった。但しこの方法には制限があり、サイズの大きい破壊型の腫瘍、morphea type には適応がない。さらに十分熟練した医師が施行すれば、C&E は有用な治療手段になる。	
	備考		
レビューワーコメント	レビューワー氏名	神谷秀喜	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（ IV ） C&E の多数例を検討している。	